

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 11 月 21 日 (20 : 00～21 : 30)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

出席者 小栗・小林・吉野・小川・藤本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4 人	6 人	0 人	0 人	10 人

前回の改善計画
終礼時に各利用者について振り返りを行い、利用中の様子・発言・注意する事などの情報を出し合う。その情報を記録、共有し支援に繋げていく。
前回の改善計画に対する取組み結果
終礼時に各利用者について振り返りの時間を設け、職員間で情報の共有し、日々のケアに繋げることができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	4	6	0	0	10
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	4	6	0	0	10
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	2	7	0	0	10
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	7	2	0	10

できている点
利用者の情報や状態は終礼時に振り返ることで共有できている。 利用前にはしっかりと情報提供を行ない、それぞれの職員が安心して利用してもらえるように声かけや配慮を行なっている。

できていない点
口頭での情報共有が主であるため記録に残せていないこともある。 職員によっては家族との関わりが少なく直接声を聞くことがないので配慮に欠けてしまうことがある。

次回までの具体的な改善計画
終礼時の振り返り時に記録 (ノートを使用) を行ない、日々のケアに活用したり、月に一度の会議の時に情報をまとめ共有したりしていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 11 月 21 日 (20 : 00～21 : 30)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

出席者 小栗・小林・吉野・小川・藤本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	5 人	4 人	0 人	10 人

前回の改善計画

本人の「～したい」という思いを日々の関わりから見つけ出し、その思いを実現できるように個別対応の支援を行なっていく。

前回の改善計画に対する取組み結果

本人の「～したい」という思いを見つけて個別対応が出来ていることもあるが全ての利用者には行なえていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	1	4	5	0	10
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	5	4	0	10
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	7	2	0	10
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	6	3	0	10

できている点

「～したい」と思っていることを生活歴や性格などから見つけ出し支援している。他職員にも実践した内容を伝え、次の対応に活かしている。

できていない点

活動性の違いにより「～したい」思いをよく把握できている人とそうでない人がいる。全体の流れでサービスを提供すると個人それぞれの「～したい」に対応にできていないことがある。

次回までの具体的な改善計画

通いの中での「～したい」を見つけ出しそれぞれの「～したい」にそったサービス提供 (個別レクリエーションや生活リハビリ) を行なう。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 11 月 21 日 (20 : 00～21 : 30)

3. 日常生活の支援

出席者 小栗・小林・吉野・小川・藤本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	5 人	3 人	2 人	10 人

前回の改善計画
利用者の現在や以前の生活を把握するために日々の記録の充実やアセスメントツール（センター方式）を使用していく。また家族にも協力して頂きより多くの情報を得ていく。
前回の改善計画に対する取組み結果
日々、利用者や家族と関わる中で生活環境や出来事を知ろうと取り組んでいたが記録やアセスメントツールの活用ができていないことあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか?	0	3	6	1	10
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	4	5	1	0	10
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	2	5	3	0	10
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	3	7	0	0	10
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	2	8	0	0	10

できている点
本人の気持ちや体調の変化に気づき、職員間での共有ができている。 本人の体調に合わせた支援を行なえている。

できていない点
生活環境の理解は良く把握できている人とそうでない人がいる。 得た情報を口頭での共有で終わってしまい、記録に残せていないこともある。

次回までの具体的な改善計画
月に一人対象者を決め、重点的に情報収集や記録を行ない様式にまとめる。それを職員間で共有できるようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 11 月 21 日 (20 : 00 ~ 21 : 30)

4. 地域での暮らしの支援

出席者 小栗・小林・吉野・小川・藤本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	8 人	2 人	0 人	10 人

前回の改善計画
利用者の住む地域の人と顔なじみになれるよう日々の挨拶から関係を作っていく、日々の様子や少しの変化でも情報がもらえるようにしていく。 送迎時に家族とその日あった出来事や自宅での様子などの情報交換を行っていく。
前回の改善計画に対する取組み結果
地域の人との顔なじみになれるように、意識して関係作りに取り組んでいた。家族からの情報も普段の会話を通して得るようにしていた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	2	6	2	0	10
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	2	7	0	10
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	4	5	0	10
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	3	3	4	10

できている点
本人のこれまでの生活スタイルや人間関係を理解できている。新しい職員にも情報を伝え理解できるようにしている。 馴染みのある地域の行事に参加し、そこで以前の知人との交流が持てたことがある。

できていない点
本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源が数多く把握できていない。 サービスを利用していない時間帯での様子を把握出来ていない人もいる。

次回までの具体的な改善計画
家族との関わりの中で自宅での様子を把握していく。また地域との関係が持てるように馴染みの地域のイベントに参加していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 11 月 21 日 (20 : 00～21 : 30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

出席者 小栗・小林・吉野・小川・藤本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	5 人	4 人	1 人	0 人

前回の改善計画
地域の資源や情報や書類をまとめ提示できるように整理する。その情報を必要に応じて利用者支援に活用していく。

前回の改善計画に対する取組み結果
知りえた介護セミナーなどの情報を家族に知らせたり、地域の資源の情報を収集するように取り組み、必要時に提供できるように準備している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	8	1	0	10
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	5	5	0	0	10
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	6	4	0	0	10
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	5	5	0	0	10

できている点
ニーズに合わせて通い、訪問、宿泊のサービスを提供できている。また急な状態変化にも柔軟に対応できている。
日々の関わりの中から変化に気づき、職員間で共有できている。

できていない点
東成区以外の地域の資源があまり把握できていない。

次回までの具体的な改善計画
東成区地域での資源の情報の提供をしていくと共に、利用者の住み慣れた地域（東成区以外）の資源の情報も収集し利用者資源に活用する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 11 月 21 日 (20 : 00 ~ 21 : 30)

6. 連携・協働

出席者 小栗・小林・吉野・小川・藤本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3 人	4 人	6 人	0 人	0 人

前回の改善計画
地域の活動やイベントに多くの職員が関われるようにし地域交流をしていく。その他のサービス機関との会議を行いその内容を職員全体で周知していく。
前回の改善計画に対する取組み結果
地域のイベントに参加し地域交流の機会を持てた。他のサービス機関との会議にも参加している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	1	1	2	6	10
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	1	1	1	7	10
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	2	4	1	3	10
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	4	3	2	1	10

できている点
地域のイベント (ふれあい広場) に利用者と共に出演したり、町会の行事にも職員が出席したりしている。施設全体のイベントでは地域の方たちも参加してもらえている。

できていない点
他のサービス機関との会議は出席できる職員が限られており、参加の機会がない職員もおり、情報があまり伝わっていない。

次回までの具体的な改善計画
地域の活動やイベントに多くの職員が関われるようにし地域交流をしていく。他のサービス機関との会議を行なった際は、会議や議事録を通して職員全体に周知していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 11 月 21 日 (20 : 00～21 : 30)

7. 運営

出席者 小栗・小林・吉野・小川・藤本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2 人	6 人	2 人	0 人	10 人

前回の改善計画
地域との関わりを多く持ち意見を言っていただけ関係を作っていく。また、協働した取り組みを一つでも多く行なえるようにしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果
地域の方が施設の行事に協力や参加をしてもらえたり、地域の行事に利用者と職員が参加したりできている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	3	2	3	2	10
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	5	3	2	0	10
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	5	2	3	0	10
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	3	4	2	1	10

できている点
利用者、家族、地域からの意見や苦情は真摯に受け止め改善に努めている。地域の人に協力してもらい、もちつき大会や消防訓練を行なっている。

できていない点
職員によって地域との関わりがあまり取れていないこともある。

次回までの具体的な改善計画
各職員が地域との関わりを持てるように行事の役割を見直す。その中で職員が運営に対する意見を聞き取り、意見を発信して運営に反映していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 11 月 21 日 (20 : 00～21 : 30)

8. 質を向上するための取組み

出席者 小栗・小林・吉野・小川・藤本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2 人	5 人	2 人	1 人	10 人

前回の改善計画
リスクマネジメントを理解し取り組めるように研修などを行い質の向上を目指す。 それぞれの職員がスキルアップできるように興味のある研修に参加できる環境を整えていく。
前回の改善計画に対する取組み結果
施設内の研修に参加を促したり、外部の研修に参加できるように勤務調整を行ない、スキルアップに努めた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	2	4	3	1	10
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	3	4	2	10
③	地域連絡会に参加していますか	2	0	3	5	10
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	3	6	1	0	10

できている点
施設内や外部の研修に参加できている。 事故やヒヤリハットがあると繰り返しおこらないように話し合いを行ない再発防止に努めている。

できていない点
地域の連絡会に参加する職員が限られている。 変則勤務で研修に参加できていない職員もいる。

次回までの具体的な改善計画
研修に参加できていない職員にも内容が伝わるように資料の回覧や会議等で伝達を行なう。 興味にある研修に参加できるような環境を整えていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 11 月 21 日 (20 : 00～21 : 30)

9. 人権・プライバシー

出席者 小栗・小林・吉野・小川・藤本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2 人	5 人	1 人	2 人	10 人

前回の改善計画
適切な介護が行なえているかサービスの満足度を知るために利用者に向けたアンケートを実施しサービスの質を見直していく。
前回の改善計画に対する取組み結果
アンケートを実施しその意見をサービスの向上に繋がられるように取り組んでいる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	8	2	0	0	10
②	虐待は行われていない	9	1	0	0	10
③	プライバシーが守られている	3	5	2	0	10
④	必要な方に成年後見制度を活用している	4	2	2	2	10
⑤	適正な個人情報の管理ができている	5	5	0	0	10

できている点
身体拘束や虐待防止、プライバシーを意識して業務を行なっている。

できていない点
フロア業務の中で職員間での申し送り時にプライバシーや個人情報が配慮できていない (利用者に聞こえてしまう声の大きさと話すなど) 場面もある。

次回までの具体的な改善計画
継続してアンケート調査を行ない、満足度を把握すると共に日頃の業務でもプライバシーや個人情報を意識して業務を行なっていく。